



## Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Toseishimpo (16 July 2013, Japan)

Posted on: 19 July 2013

Page: 4



特別区  
職員研修所

### フィリピンから視察団

#### 「日本の公務員教育理解できた」

フィリピン政府のシン代田区にある特別区職員研修所を訪れ、日本の生産性本部(DAP)の部門の生産性向上の取組について視察したの会長ら4人が11日、千

同研修所の栗原光江所長は「23区はそれぞれが人材育成方針を持っている。研修所はそれに合わせてプログラムを用意している」と話し、同一施策に携わる職員を対象とした専門研修、職層研修やスナップ研修など五つのプログラムの概要を説明した。

一方、「国家公務員の幹部教育を行っており、一般的なプログラムを終えた職員に補完的なワークショップやセミナーも実施している」(カエタノ・バデランガ会長)というDAP。視察団からは「研修期間ほどのくらか」講師はどんな人が務めるのか」「研修後の効果の分析はどうしているか」などの質問が相次いで出され、栗原所長が「研修は1日や2日、3日など短いものが多い」「実務者のほか、大学教授などに講師を頼むこともある」「研修内容が理解できたかなど、アンケートをとっている」と丁寧に回答した。

研修所の視察を終えたメンバーは「日本の公務員教育が理解できた」「国と地方の違いはあるが、教育内容など参考にしていきたい」など感想を語った。

一行は今月8日に来日し、この間、視察プログラムを用意したアジア生産性機構や日本生産性本部のほか、政策研究大学院大学や人事院、行政経営の取り組みを進めている町田市役所なども訪れている。